

きりゅう

市議会だより

No.272

令和4年3月定例会

2022年5月1日

57年間

ありがとう 議事堂

そして未来へ...



ありがとう 議事堂

特集1

現在の議事堂は、1965年(昭和40年)5月に現市庁舎の隣接地に建設され、半世紀以上経過した歴史ある建物ですが、新市庁舎建設に伴い57年の歴史に幕を閉じます。



議事堂全体



本会議場

仮議場は、ここだ！

桐生地域地場産業振興センター



桐生地域地場産業振興センター

次回の6月定例会からは、桐生地域地場産業振興センターの中3階にある第2ホールを議場の代替施設として、使用します。

新市庁舎は、令和5年1月に着工し、令和6年12月に完成予定です。

なお、新しい議場は、新市庁舎の4階に設置される予定です。

大切な

お知らせ

仮議場で行う本会議につきましては、設備の都合上、生中継を行うことができません。

大変ご不便をおかけしますが、本会議開催後に配信される動画をご覧ください。



仮議場の入口 (中3階にある第2ホール)



旧議会事務局（議事堂1階）



市役所 6 階へ
議会事務局も移転しました



新議会事務局（市役所6階エレベーター前）

ご注意ください!!

4月から正副議長室、会派控室や議会事務局は、現市庁舎の新館6階へ仮移転しました！



3月定例会では、令和4年度桐生市一般会計予算、7事業の特別会計予算、桐生市水道事業会計予算及び桐生市下水道事業会計予算について審議を行い、それぞれ可決しました。

同予算を可決するにあたっては、予算特別委員会（委員20人で構成）を設置し、3月2日（水）～4日（金）の3日間にわたり慎重に審査を行いました。

特集2

**予算特別委員会
開催！**

ここが聞きたい！

一般質問

テーマは自由

質問内容は、議案とは関係なく、市政に関し自由に決め、事前に通告しています。

質問時間は40分

議員1人の質問時間は、市当局からの答弁も含めて、40分以内です。



議長、副議長及び監査委員を務める議員は、慣例により一般質問は行なっておりません。
【議長：北川久人議員(左)、副議長：岡部純朗議員(中)、監査委員：周藤雅彦議員(右)】

3月17日(木)・18日(金)の2日間にわたり、16人の議員が一般質問を行い、市政に関する問題について、市当局の見解を求めました。

※氏名の横は所属会派名(無会派は会派に属さない議員)

「持続可能な開発目標(SDGs)を桐生市のまちづくりに生かす条例」に基づき、議員の提案に関連する主な目標ロゴを掲載します。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

持続可能な開発目標 Sustainable Development Goals

SDGs(エスディージーズ)とは…

「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」の略称であり、国際社会共通の目標です。



議員の提案

こどもへのワクチン接種は中止すべき



【答】子供を守りたいという思いから接種を希望するニーズに応えるためにも、予防接種法の規定に基づき、安心して接種を受けられる機会を提供したい。小児は保護者の理解や同意を得られてからの接種が原則となるが、接種についての理解できるお子様の場合は、本人の意志が尊重されるべきと考えている。

接種を受けられる機会の提供を

【問】臨床試験が終わっていない遺伝子ワクチンを10代、20代の未来の希望である若者たちには打ってもらいたくない。特に、判断能力の低い5歳から11歳の小児の接種については中止していただきたいが、市の考えは。

若者の接種に対する見解は



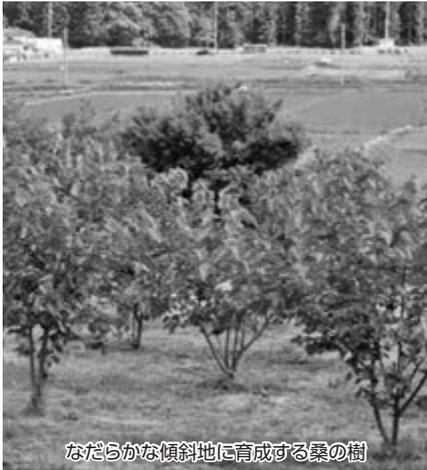
飯島 英規 議員
無会派
若者の未来



そのほか…「太陽光発電所による新たな被害、近隣家屋に与える影響」について質問

議員の提案

桐生に「ワイン・ヴィレッジ構想」を



なだらかな傾斜地に育成する桑の樹

問 地域活性化の一助になると考える
答 桐生産ブドウを活用した6次産業化は、新里が誇る「野菜」や「フルーツ」、「豚肉」などを彩る、地域活性化の一助になると考える。長野県東御市の事例等を参考に、まずは経緯や内容等の情報収集に努めてまいりたい。

問 シルク産業からワイン産業へ
 蚕糸業の隆盛を支えた「桑畑」の多くが現在、担い手がおらず耕作放棄地と化していく中、生育環境の酷似性を生かし、全国有数の「ワインブドウ畑」として蘇えらせた他市での好事例が多くある。桐生の大地は最適環境にあり「ワイン特区」認可等、地域活性化に向けた新たな試みを提案したい。

そのほか…「菱町地内、林野火災の対応」「桐生市人口ビジョン」について質問



石渡 宏明 議員
 いしわた ひろあき

新たな起爆剤



議員の提案

新たな観光ブームを取り入れてみては



柄杓山城跡

問 観光関係団体等と検討していく
答 「御城印」を活用することで近隣の歴史観光資源同士の周遊や市内への観光客訪問など一定効果の可能性がある。市内及び広域周遊観光の拠点となるシルクル桐生の更なる利活用も併せ、今後、所管する関係団体等と検討していく。

問 城跡の歴史文化を観光に生かしては
 お城を訪れた記念として「御城印」を収集することが旅行目的の一つとして人気となっており、地域の歴史文化を発信する上でも有効的だと考えている。「御城印」を活用して市内の代表的な城跡（桐生柄杓山城、山上城、深沢城など）の周遊観光に取り組むことを提案するが当局の見解は。

そのほか…「来街者に優しい駐車場のあり方」について質問



久保田 裕一 議員
 くぼた ゆういち

御城印に期待



議員の提案

災害時の支援と平常時の活用



災害時トイレ

問 数台保有すべき
答 災害への支援とイベント等への活用も可能な移動型トイレトレーラーは、現時点では想定できず、課題もあるため慎重な調査・研究が必要と考える。

問 トイレトレーラー研究中
 移動型トイレトレーラーは、災害時のみならずイベント会場など多くの集客が見込まれる場面でも活用できることから現在、他の自治体やトイレトレーラーの普及を推進する団体などと共に導入・活用について研究している。移動型仮設住宅については、災害時の仮設住宅以外の場面で、市が平常時に活用する用途が現時点では想定できず、課題もあるため慎重な調査・研究が必要と考える。

そのほか…「災害時の仮設住宅」「国の財政支援」などについて質問



丹羽 孝志 議員
 にわ たかし

災害への備え



議員の提案

カッコソウを観光資源にできないか



カッコソウ

問 現在、自然観察の森では、人工気象器によるカッコソウの発芽や移植地での生育状況の調査を行っているが、移植地を増やし、カッコソウを身近で観察できる観光資源として「カッコソウ観察の森構想」を掲げる可能性はあるか。

答 自然観察の森は、鳴神山の自生地と標高差があり、気温などの条件が異なるため、カッコソウの繁殖にはあまり適していない。観光資源としての活用は難しいが、観察の森の移植地は、観察と保全を啓発する目的で整備してあるので、今後も保全活動の啓発に活用できるような移植地の管理に努めていきたい。

そのほか…「交通安全対策」「消費者トラブル」について質問



カッコソウ

佐藤 光好 議員
創志会



議員の提案

公共施設に公衆無線LANの設置を



桐生市役所

問 現在、シルクル桐生や黒保根町交流促進センター、また議会の議事堂において利用可能となっている。最近では、コロナ禍で需要が増えているテレワーク環境の整備など、地域の情報化を推進する上で大変重要な事項であると認識している。今後、公衆無線LANの利用可能施設数の増加に向けて、関係部署と情報共有し、検討を進めてまいりたい。

答 現在、シルクル桐生や黒保根町交流促進センター、また議会の議事堂において利用可能となっている。最近では、コロナ禍で需要が増えているテレワーク環境の整備など、地域の情報化を推進する上で大変重要な事項であると認識している。今後、公衆無線LANの利用可能施設数の増加に向けて、関係部署と情報共有し、検討を進めてまいりたい。

そのほか…「学校の働き方改革を踏まえた部活動改革」「助けを求めるハンドサイン」について質問



ネット環境の整備

辻 正男 議員
そうぞう未来



議員の提案

大規模住宅団地をコンパクトシティに



渡良瀬団地

問 大規模住宅団地（城の岡、新堀、岡の上、鷹ノ巣、渡良瀬）の高齢化率が高くなっている現在、日常生活に与える影響は大きく、生活環境の整備は急務である。各団地を1つのコンパクトシティとして捉え、診療所やスーパー、ドラッグストア等の設置に向けた独自の住生活基本計画を策定する考えはあるか。

答 市内の各住宅団地の現状や諸問題を精査するとともに、群馬県と連携して行っている同種の課題の情報交換等をさらに進め、郊外型の大規模住宅団地を1つのまちとして捉えた住宅施策の計画策定を今後、研究・検討してまいりたい。

そのほか…「旧、学校給食中央共同調理場、跡地の利活用」について質問



安心安全な住宅を

福島 賢一 議員
クラブ21



議員の提案

新里、黒保根地域のこれからは



新里・黒保根地域図

問 今後の新里、黒保根地域の地域振興の在り方と総括について問う。

答 地域振興は、地域の資源を有効に活用して持続的な発展をするために必要である。また、地域に住む人達の自己実現ができる場所になることを目指して、地域の人々と共に、地域にある自然、さらには地域が育んできた歴史や文化を大切にしながら居心地のいい場所を作っていくことである。両地域が誇るこれらの宝の山を大切にしながら、地域振興を進めていけば、どこにも負けない居心地のいい地域を作っていくと確信している。

そのほか…「新里地域おこし協力隊」「新里町内の道路整備の状況」について質問



ひとみ
武男 議員



地域振興の力とは

地域振興の総括について問う

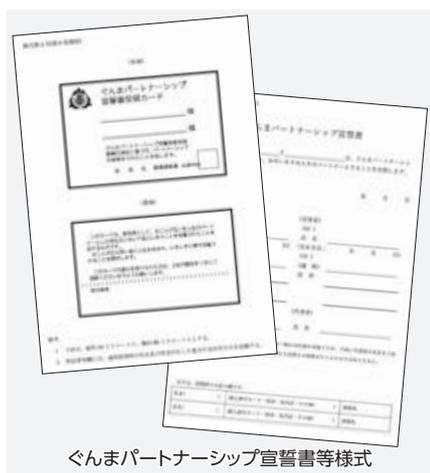
今後の新里、黒保根地域の地域振興の在り方と総括について問う。

人、自然、伝統、文化を大切に

地域振興は、地域の資源を有効に活用して持続的な発展をするために必要である。また、地域に住む人達の自己実現ができる場所になることを目指して、地域の人々と共に、地域にある自然、さらには地域が育んできた歴史や文化を大切にしながら居心地のいい場所を作っていくことである。両地域が誇るこれらの宝の山を大切にしながら、地域振興を進めていけば、どこにも負けない居心地のいい地域を作っていくと確信している。

議員の提案

民法を改正し、同性婚を可能に



ぐんまパートナーシップ宣誓書等様式

問 婚姻とは男女間だけによるものではない。また、性的思考は本人の意思で変えられるものでもない。世論調査においても、同性婚を認めるべきだという声が多い。市として同性婚を認めることを国に求めていくことについて見解は。

答 性的マイノリティの方々の支援 市としては、双方の性別が同一である婚姻の成立を認めることは想定されていないとの国の判断に従っているが、多様性を認め合うことが共生社会の第一歩であることを踏まえ「ぐんまパートナーシップ宣誓制度」に賛同し、性的マイノリティなどの方々の支援に取り組んでまいりたい。

そのほか…「市内河川の水害対策」「国際女性デーに連帯し、男女格差を無くすこと」について質問



わたなべ
恒 議員



世論も賛成多い

同性婚を認めることを国に求めて

婚姻とは男女間だけによるものではない。また、性的思考は本人の意思で変えられるものでもない。世論調査においても、同性婚を認めるべきだという声が多い。市として同性婚を認めることを国に求めていくことについて見解は。

性的マイノリティの方々の支援

市としては、双方の性別が同一である婚姻の成立を認めることは想定されていないとの国の判断に従っているが、多様性を認め合うことが共生社会の第一歩であることを踏まえ「ぐんまパートナーシップ宣誓制度」に賛同し、性的マイノリティなどの方々の支援に取り組んでまいりたい。

議員の提案

避難勧告を出した市長の心境は



避難所の様子

問 令和元年に発生した台風19号について、当市では現行制度となつて初めて全人口の6割を超える7万人に避難勧告が発令された。この勧告を発令する決断をした時の市長の心境は。

答 市民の生命を守るの最大の使命 当初の避難勧告発令であり、夜間の避難であったが、市民の安全を第一に考え、早めに避難できるよう決断した。避難情報の発令は、市民の生命を守るための災害時における市長としての最大の使命と身を持って再確認した。躊躇せず避難情報を発令できたことは、以後の災害対策や市政運営に生かすべき大きな経験になったと考えている。



たじま
忠一 議員



台風19号

避難勧告発令時の市長の心境は

令和元年に発生した台風19号について、当市では現行制度となつて初めて全人口の6割を超える7万人に避難勧告が発令された。この勧告を発令する決断をした時の市長の心境は。

市民の生命を守るの最大の使命

当初の避難勧告発令であり、夜間の避難であったが、市民の安全を第一に考え、早めに避難できるよう決断した。避難情報の発令は、市民の生命を守るための災害時における市長としての最大の使命と身を持って再確認した。躊躇せず避難情報を発令できたことは、以後の災害対策や市政運営に生かすべき大きな経験になったと考えている。

無党派
歌代 公司 議員
桐生市立商業高校での金融教育



桐生市立商業高校での金融教育は

問 新年度から、高校での金融教育が行われる。激変する時代のなかでは、一層、様々なリスクの理解や自助努力の考え方が大切になると思うが、どのような金融教育が行われるのか。

家庭科・公民科の教員が担当

答 高校では令和4年度から主に家庭科と公民科の授業で扱うことになる。桐生市立商業高校では、家庭科と公民科の担当教員が中心となり、内容によっては、外部講師の活用も考えている。年間で家庭科6〜8時間、公民科2時間程度を予定している。2教科ともに金融商品の特徴やリスクとリターンについて具体的に学ぶ予定である。

議員の提案

人生の知恵になる「金融教育」を



桐生市立商業高校



無党派
園田 基博 議員
今こそ互いに連携



国際交流と多文化共生のすみ分けは

問 ポストコロナの国際化に対応するために、国際交流と多文化共生が重要になってくるが、それぞれのすみ分けは。

すみ分けるより、リンクさせる

答 国際交流は、国際交流の促進を図るとともに、市民の国際感覚と理解を深めるための事業等を行う。一方、多文化共生は、互いの文化的違いを認め合い、対等な関係を築くとともに、地域社会の構成員として共に生きていくこととされる。両事業は明確にすみ分けるより、リンクさせながら進めていきたい。今後、両事業の重要度が増していくので、お互いを尊重・理解しながら連携を深め、市主導による組織強化を図ってまいりたい。

議員の提案

ポストコロナの国際化に対応を



国際交流の様子



無党派
近藤 芽衣 議員
ダンス教育



ダンスインストラクターを迎えては

問 今後世界に羽ばたく可能性のある子供にとって、踊ることは世界中の人と気軽にコミュニケーションの取れるツールの一つ。より深くダンスを経験してもらうために、義務教育におけるダンス教育にインストラクターなどの外部講師を迎え入れることについて当局の見解は。

ボランティアとして支援

答 現在、学校における外部講師による学習支援については、それぞれの学校にある「学校支援センター」に登録していただき、可能な学習支援についてボランティアとして支援していただいている。現時点においては、ダンスについても同様に対応していきたい。

議員の提案

個性ある多くの大人との関わりを



ダンスの授業のイメージ



そのほか…「桐生市公営住宅等長寿命化計画」について質問

そのほか…「コロナ禍における障がい者の活動」について質問

議員の提案

今こそ教員OBの出番



教員のイメージ

問 教員OBを活用することの見解は

答 教職員の確保は、特に近年における課題の一つであると認識している。教育委員会では、過去数年間の教職員リストを活用し、退職された先生方や教員免許を保有する非常勤の先生方も含めて任用可否の情報を集めるなどしている。今後、突発的な教職員の任用に速やかに対応できるような情報収集に努めたい。

そのほか…「安全・安心の水の安定供給」などについて質問



河原井 始 議員
かわらい はじめ
クラブ21
教員不足



議員の提案

本気の庁内連携で生活困窮者を支援！



桐生市役所

問 市役所には福祉、教育、住宅など生活に関する様々な窓口があるが、各課が本気で連携すれば、行政の保有する情報を適切に活用して機能的に生活困窮者の発見、そして必要に応じた支援へと展開できるはずである。これを仕組みとして位置づけ、徹底的に進めるべきと考えるが、市の見解は。

答 今後の相談業務は、職員的能力に頼ることが多かったが、各課連携によるスムーズな情報共有など垣根を超えた方法も考える必要がある。今後は、関係する各課と連携する中で、柔軟性を持った組織作りについて研究していきたい。

そのほか…「桐生市を公民連携先進都市へ」について質問



山之内 肇 議員
やまのうちに はじめ
公明クラブ
生活困窮者支援



議員の提案

多くの命が奪われる状況に対する考えは



桐生市役所

問 ロシアによる侵略で、多数の命が奪われている状況は、市長として大変許しがたい状況だと思っている。桐生市は平和都市宣言を行っており、平和首長会議の加盟都市である。一日も早くウクライナに平和が戻ることを切に願い、世界平和と国際社会の中、地域の市民が平和で安心安全な生活を送れるよう望んでいる。出来る限りの支援を行っていききたい。

答 多くの国民の尊い命が危険にさらされている現状は、市長として大変許しがたい状況だと思っている。桐生市は平和都市宣言を行っており、平和首長会議の加盟都市である。一日も早くウクライナに平和が戻ることを切に願い、世界平和と国際社会の中、地域の市民が平和で安心安全な生活を送れるよう望んでいる。出来る限りの支援を行っていききたい。

そのほか…「市庁舎建設」「新型コロナウイルス対策」について質問



関口 直久 議員
せきぐち なおひさ
日本共産党議員団
ウクライナ侵略



本会議

3月定例会

3月定例会は、2月21日から3月18日までの26日間開かれ、市長提出議案39件、委員会提出議案1件、議員提出議案1件、請願2件の審議のほか、16人の議員が一般質問を行いました。

会 期 2月21日～3月18日 (26日間)

市長提出議案 39件 ※新年度予算10件、補正予算4件を含む

委員会提出議案 1件 議員提出議案 1件

人事案件

市議会は、次の人事案件4件に同意又は異議ない旨回答することに決定しました。

- ◇監査委員：石井謙三氏(再任)
- ◇固定資産評価審査委員会委員：井出敬子氏(新任)
- ◇人権擁護委員候補者：塩入栄美子氏(再任)
- ◇人権擁護委員候補者：星野憲司氏(新任)

決議

次の決議案が議員より提出され、審議の結果、原案のとおり可決しました。

「ロシアによるウクライナ侵攻に断固抗議する決議」

請願審査

請願2件の審査を行った結果、1件が不採択、1件が閉会中の継続審査となりました。

◎不採択となった請願

付託委員会	受理番号	件名
総務委員会	第13号	「『日米地位協定』の見直しを求める意見書」を政府にあげる事の採択を求める請願

◎継続審査となった請願

付託委員会	受理番号	件名
総務委員会	第12号	日本政府に核兵器禁止条約の批准を求める意見書採択の請願

陳情審査

令和4年2月25日開催の経済建設委員協議会において、陳情1件の審査を行い、その結果、継続審査となりました。

◎継続審査となった陳情

付託委員会	受理番号	件名
経済建設委員会	第6号	食の安全を求めて国等に意見書提出を求める陳情



詳細はこちら

賛否の公表

●賛否が分かれた議案

○：賛成 ×：反対 △：退席 -：除斥 欠：欠席

議案番号・議案		議員氏名														結果										
		石渡宏明	工藤英人	飯島英規	歌代公司	渡辺恒久	関口直博	園田基博	人見武男	近藤芽衣	久保田裕一	辻正男	田島忠一	丹羽孝志	山之内肇		佐藤幸雄	佐藤光久	北川久人	新井達夫	岡部純朗	河原井始	福島賢一	周藤雅彦		
市長提出	議案第3号	一般職の職員の給与に関する条例及び桐生市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	議案第6号	桐生市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	議案第16号	桐生市福祉医療費助成条例の一部を改正する条例案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	議案第23号	令和4年度桐生市一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	議案第25号	令和4年度桐生市国民健康保険事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	議案第26号	令和4年度桐生市介護保険事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	議案第30号	令和4年度桐生市後期高齢者医療事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	議案第31号	令和4年度桐生市水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

賛否の公表

●出席議員の全員賛成で可決した議案

特
集

一
般
質
問

定
例
会
概
要

市
議
会
の
活
動
ほ
か

	議案番号	議 案 名	結 果
	報告第1号	専決処分（令和3年度桐生市一般会計補正予算（第10号））の承認を求めるについて	承 認
市 長 提 出	議案第1号	桐生市事務分掌条例の一部を改正する条例案	原案可決
	議案第2号	桐生市教育に関する事務の職務権限の特例を定める条例の一部を改正する条例案	
	議案第4号	特別職の職員で常勤のものとの給与に関する条例の一部を改正する条例案	
	議案第5号	議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例案	
	議案第7号	桐生市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例案	
	議案第8号	群馬県市町村総合事務組合規約の変更に関する協議について	
	議案第9号	桐生市小口資金融資促進条例の一部を改正する条例案	
	議案第10号	桐生市観光ビジョンの策定について	
	議案第11号	桐生市下水道事業ストックマネジメント全体計画の策定について	
	議案第12号	市道路線の廃止及び認定について	
	議案第13号	桐生市史編さん審議会条例案	
	議案第14号	桐生市個人情報保護条例の一部を改正する条例案	
	議案第15号	桐生市国民健康保険税条例の一部を改正する条例案	
	議案第17号	桐生市交通指導員設置条例の一部を改正する条例案	
	議案第18号	桐生市新里町毒島体育振興基金条例を廃止する条例案	
	議案第19号	第11次桐生市交通安全計画（令和4年度～令和8年度）の策定について	
	議案第20号	桐生市立学校施設長寿命化計画の策定について	
	議案第21号	令和3年度桐生市一般会計補正予算（第11号）	
	議案第22号	令和3年度桐生市発電事業特別会計補正予算（第1号）	
	議案第24号	令和4年度桐生市学校給食共同調理場事業特別会計予算	
議案第27号	令和4年度桐生市農業集落排水事業特別会計予算		
議案第28号	令和4年度桐生市新里温水プール事業特別会計予算		
議案第29号	令和4年度桐生市発電事業特別会計予算		
議案第32号	令和4年度桐生市下水道事業会計予算		
議案第33号	令和3年度桐生市一般会計補正予算（第12号）		
議案第34号	令和4年度桐生市一般会計補正予算（第1号）		
議案第35号	監査委員の選任につき同意を求めることについて	同 意	
議案第36号	固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	同 意	
諮問第1号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	異議ない旨 回答するこ とに決定	
諮問第2号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	異議ない旨 回答するこ とに決定	
提出 委員会	議案第1号議案	桐生市議会基本条例の一部を改正する条例案	原案可決
提出 議員	議案第2号議案	ロシアによるウクライナ侵攻に断固抗議する決議案	

意見交換会

令和4年第1回定例会の議会報告会・意見交換会につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、意見交換会の開催は中止とし、議会報告会は5月下旬にYou Tube（ユーチューブ）での動画配信を予定しています。

議会報告会

次回定例会の開催予定は…

6月3日(金)からです。

市議会だよりは、紙面の都合で発言の一部（要旨）を掲載しています。詳しくは、図書館で会議録をご覧ください。

なお、会議録は桐生市ホームページからでもご覧いただけます。

表彰されました



田島議員 人見議員 北川議長

1月14日に開催された「群馬県市議会議長会臨時総会」において、北川久人議長、人見武男議員及び田島忠一議員が、市議会議員として10年以上在職し地方自治の振興発展に寄与した功績顕著な議員として感謝状が贈呈されました。(撮影時のみマスクを外しています)

二次元コードの読み取り方



きもの議会

「桐生市の誇りである繊維産業を応援する条例」の主旨に基づき、2月22日の本会議において、議員及び執行部は、着物を着用して本会議に出席しました。

「きもの議会」の開催は、今年で4回目となります。



ごあいさつ



北川 久人 議長



岡部 純朗 副議長

平素は議会活動に対しまして多大なるご理解と、ご協力を頂いておりますことに、心より敬意と感謝を申し上げます。

さて、第1回定例会をもちまして、現議場は役目を終えることとなりました。次回定例会からは、仮議場として、地場産業振興センターで行います。

また、第1回定例会は、一般議案のほか、令和4年度予算を審議いたしました。正副議長を除く全議員20名で構成した予算特別委員会を開催し、各委員が持ち時間の中で、様々な質疑をし、可決されました。

議場は変わりますが、市政のさらなる発展のため、今までと同様、議員一丸となって取り組んでまいりたいと思います。

桐生市議会

検索

<https://www.city.kiryu.lg.jp/shigikai/>

■発行／桐生市議会 〒376-8501 群馬県桐生市織姫町1-1 (0277)46-1111

■編集／桐生市議会事務局
■印刷／太陽印刷工業株式会社

UD FONT
見やすいユニバーサルデザイン
フォントを使用しています。



フェイスブック



ツイッター